

2023 年度

評価のしおり

3 年生



京都市立藤森中学校

【国語】科

【3】年生の評価に関する観点・基準・項目

観 点	知 知識・技能	思 思考・判断・表現	態 主体的に学習に 取り組む態度
評 価 規 準	<p>①第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読むこと。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れること。</p> <p>②理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語感を磨き語彙を豊かにし、敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使うこと。</p> <p>③話や文章の種類とその特徴について理解を深めること。</p> <p>④具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めたり、情報の信頼性の確かめ方を理解し使うこと。</p> <p>⑤歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しみ、長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使うこと。</p> <p>⑥書写の学習で身の回りの多様な表現を通して文字文化の豊かさに触れ、効果的に文字を書くこと</p>	<p>①社会生活の中から話題を決め、伝え合う内容を検討し、自分の立場や考えを明確にし、論理の展開などを考えて、話の構成や表現を工夫して話すこと。話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現の仕方を評価して、自分の考えを広げたり深めたりすること。進行の仕方を工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりすること。</p> <p>②社会生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にした上で、文章の種類を選択し、論理の展開などを考えて、文章の構成や表現のしかたなどを工夫して伝えるように書くこと。また、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだすこと。</p> <p>③文章の種類を踏まえて読み、論理や物語の展開の仕方などを捉えること。批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えたり、文章の構成や論理の展開、表現の仕方について評価すること。人間、社会、自然などについて、自分の意見をもつこと。</p>	<p>①国語に対する関心を深め、進んで話し合ったり、工夫して書いたり、読書したりして生活を向上しようとしていること。自主的な調べ学習やノートまとめを進めること。自分の学びを振り返り、より良い学びにつなげようとする事と。</p> <p>②毎回の学習について、進んで予習・復習を行い、学びを定着させ、深い学びにまでつなげようという意志をもって、学びに取り組むこと</p>
評 価 項 目	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・小テスト・復習テスト ・授業課題 ・自主課題 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・小テスト・復習テスト ・スピーチ、発表 ・授業課題 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の振り返り ・小テスト・復習テスト ・授業課題 ・自主課題

社会科

3年生の評価に関する観点・基準・項目

観 点	知 知識・技能	思 思考・判断・表現	態 主体的に学習に 取り組む態度
評 価 規 準	<p>歴史：日本の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に、各時代の特色を踏まえて理解するとともに、歴史に関する様々な情報を効果的に調べ、まとめている。</p> <p>公民：個人の尊厳と人権の尊重の意義、特に自由・権利と責任・義務との関係を広い視野から正しく認識し、民主主義、民主政治の意義、国民の生活の向上と経済活動との関わり、現代の社会生活および、国際関係などについて、個人と社会とのかかわりを中心に理解を深めているとともに、諸資料から現代の社会的事象に関する情報を効果的に調べまとめている</p>	<p>歴史：歴史にかかわる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握して公正に選択・判断したり、思考・判断したことを説明したり、それらを議論したりしている。</p> <p>公民：社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を現代社会生活と関連付けて多面的・多角的に考察したり、現代社会にみられる課題について公正に判断したり、思考・判断したことを説明したりしている。</p>	<p>歴史：歴史にかかわる諸事象について、国家及び社会の担い手として、より良い社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追及、解決しようとしている</p> <p>公民：現代の社会的事象について、国家及び社会の担い手として、現代社会にみられる課題の解決を視野に主体的に社会にかかわろうとしている。</p>
評 価 項 目	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・小テスト ・ポートフォリオ ・宿題 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・小テスト ・ポートフォリオ ・宿題 	<ul style="list-style-type: none"> ・ポートフォリオ ・完全学習

数学科

3年生の評価に関する観点・基準・項目

観 点	知 知識・技能	思 思考・判断・表現	態 主体的に学習に 取り組む態度
評 価 規 準	①乗法の公式や因数分解の公式を活用し、数や式の値の計算をすることができる。 ②有理数と無理数の意味を理解している。 ③二次方程式を因数分解して解くことができる。 ④解の公式を知り、それを用いて二次方程式を解くことができる。 ⑤関数 $y=ax^2$ について理解している。 ⑥関数 $y=ax^2$ のグラフに表すことができ、その特徴を理解している。 ⑦平面図形の相似の意味及び三角形の相似条件について理解している。 ⑧平行線と線分の比についての性質を理解し、線分の長さ等を求めることができる。 ⑨円周角の定理の逆の意味を理解している。 ⑩具体的な場面で、円の性質を活用して、問題を解決する方法について理解している。 ⑪三平方の定理及び三平方の定理の逆の意味を理解し、それが証明できることを知っている。 ⑫標本調査や全数調査の必要性和意味、関係を理解し、標本調査の結果から求められる割合をもとにして、母集団の傾向を推定することができる。	①既に学習した計算の方法と関連付けて、式の展開や因数分解をする方法を考察し、表現することができる。 ②数の平方根を具体的な場面で活用することができる。 ③二次方程式を具体的な場面で活用することができる。 ④関数 $y=ax^2$ として捉えられる二つの数量について、変化や対応の特徴を見いだすことができる。 ⑤関数 $y=ax^2$ を用いて具体的な事象を捉え考察し表現することができる。 ⑥三角形の相似条件などを基にして図形の基本的な性質を論理的に確かめることができる。 ⑦平行線と線分の比についての性質を見だし、それらを確かめることができる。 ⑧円周角と中心角の関係を見いだすことができる。 ⑨円周角と中心角の関係を具体的な場面で活用することができる。 ⑩直角三角形の3辺の長さの間に成り立つ関係に着目し、三平方の定理を見いだすことができる。 ⑪簡単な場合について標本調査を行い、母集団の傾向を推定し判断することができる。	①式の展開や因数分解をする方法のよさを実感して粘り強く考えようとしている。 ②多項式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ③数の平方根のよさを実感して粘り強く考えようとしている。 ④数の平方根について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ⑤二次方程式のよさを実感して粘り強く考えようとしている。 ⑥関数 $y=ax^2$ のよさを実感して粘り強く考えようとしている。 ⑦関数 $y=ax^2$ について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ⑧相似な図形の性質のよさを実感して粘り強く考えようとしている。 ⑨図形の相似について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ⑩円周角と中心角の関係のよさを実感して粘り強く考えようとしている。 ⑪円周角と中心角の関係について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ⑫三平方の定理のよさを実感して粘り強く考えようとしている。 ⑬標本調査のよさを実感して粘り強く考えようとしている。
評 価 項 目	定期テスト、小テストなど	定期テスト、小テストなど	定期テスト、小テストなど

理 科

3年生の評価に関する観点・基準・項目

観 点	知 知識・技能	思 思考・判断・表現	態 主体的に学習に 取り組む態度
評 価 規 準	・日常生活や社会と関連付けながら、学習内容を理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。	・見通しをもって観察、実験を行い、その結果を分析して解釈し、規則性や関係性を見いだして表現している。また、探究の過程を振り返っている。	・事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり、振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
評 価 項 目	・定期テスト ・小テスト ・実技テスト	・定期テスト ・レポート課題	・単元テスト ・確プロブレテスト ・ふりかえり ・自主勉ノート ・テスト再チャレンジ問題

音楽科

3年生の評価に関する観点・基準・項目

観点	知 知識・技能	思 思考・判断・表現	態 主体的に学習に取り組む態度
評価基準	<ul style="list-style-type: none"> ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の拝啓との関わりについて理解している。 ・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解している。 ・楽器の音色や響きと双方の関わりについて理解している。 ・歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能及び全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に着けて、歌唱している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽曲の旋律、強弱、形式、速度、リズム、テクスチャを知覚し、ふさわしい歌唱表現や器楽演奏表現ができる。 ・楽曲の音楽要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したものと感受したものととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、よさや美しさを味わって聴いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・歌詞が表す情景や心情及び曲の表現や味わいに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協同的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。 ・リコーダーの音色や奏法と全体的な響きとのかかわりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。 ・楽曲の雰囲気の移り変わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
評価項目	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・実技テスト (正しい運指・正しい音程・声量など) ・技能に関わるプリント類など 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト(特に裏面のレポート課題が重要) ・実技テスト (楽曲にふさわしい音色や表現力で歌唱や演奏ができるか) ・鑑賞に対する感想 (音楽の要素がどのように楽曲を構成し、そこからどのような思いや意図を感じ取れるか) 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の様子 (発言や実技活動の様子) ・実技テストの態度 ・プリントの書込み工夫など

美術科

3年生の評価に関する観点・基準・項目

観 点	知 知識・技能	思 思考・判断・表現	態 主体的に学習に 取り組む態度
評 価 規 準	対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて自分の表現方法を追求し、創造的に表すことができる。	自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、機能性と洗練された美しさとの調和、美術の働きなどについて独創的・総合的に考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができる。	主体的に美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく態度を養える。
評 価 項 目	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・作品 ・ワークシート 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・作品 ・発想ノート ・ワークシート 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の様子 ・ふりかえり ・発想ノート ・ワークシート

保健体育科

3年生の評価に関する観点・基準・項目

観 点	知 知識・技能	思 思考・判断・表現	態 主体的に学習に 取り組む態度
評 価 規 準	各運動の特性や成り立ち、技の名称や行い方、伝統的な考え方、各領域に関連して高まる体力、健康・安全の留意点についての具体的な方法及び運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方についての考え方を理解しているとともに各領域の運動の特性に応じた基本的な技能を身に付けている。	運動を豊かに実践するための自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて、課題に応じた運動の取り組み方や目的に応じた運動の組み合わせ方を工夫しているとともに、それらを他者に伝えている。	運動の楽しさや喜びを味運動の楽しさや喜びを味わうことができるよう、公正、協力、責任、共生などに対する意欲をもち、健康・安全に留意して、学習に積極的に取り組もうとしている。
評 価 項 目	定期テスト 技能テスト 学習プリント	授業の様子 学習プリント 作業記録 振り返り	授業の様子 学習プリント 振り返り

技術科

3年生の評価に関する観点・基準・項目

観 点	知 知識・技能	思 思考・判断・表現	態 主体的に学習に 取り組む態度
評 価 規 準	<p>情報通信ネットワークの構成と、情報を利用するための基本的な仕組みを理解し、安全・適切なプログラムの制作、動作の確認及びデバッグ等ができる技能を身に付けている。</p> <p>情報通信ネットワークの構成と、情報を利用するための基本的な仕組みを理解し、安全・適切なプログラムの制作、動作の確認及びデバッグ等ができる技能を身に付けている。</p>	<p>問題を見いだして課題を設定し、使用するメディアを複合する方法とその効果的な利用方法等を構想して情報処理の手順を具体化するとともに、制作の過程や結果の評価、改善及び修正について考えている。</p> <p>問題を見いだして課題を設定し、使用するメディアを複合する方法とその効果的な利用方法等を構想して情報処理の手順を具体化するとともに、制作の過程や結果の評価、改善及び修正について考えている。</p>	<p>よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、情報の技術を工夫し創造しようとしている。</p> <p>よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、情報の技術を工夫し創造しようとしている。</p>
評 価 項 目	定期テスト 技能テスト 学習プリント	学習プリント 作業記録 振り返り	授業での様子 学習プリント 振り返り

3年生の評価に関する観点・基準・項目

観点	知 知識・技能	思 思考・判断・表現	態 主体的に学習に 取り組む態度
評価 規 準	<ul style="list-style-type: none"> 家庭生活は地域との相互の関わりで成り立っていることが分かり、高齢者など地域の人々と協働する必要があることや介護など高齢者との関わり方について理解している。 購入方法や支払い方法の特徴がわかり、計画的な金銭管理の必要性について理解している。 売買契約の仕組み、消費者被害の背景とその対応について理解していると共に、物資・サービスの選択に必要な情報の収集・整理が適切にできる。 消費者の基本的な権利と責任、自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解している。 消費者の基本的な権利と責任、自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解している。 食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理について理解しているとともに、基礎的な日常食の調理が適切にできる。 材料に適した加熱調理の仕方について理解しているとともに、基礎的な日常食の調理が適切にできる。 幼児の発達と生活の特徴が分かり、子供が育つ環境としての家族の役割について理解している。 幼児にとっての遊びの意義や幼児との関わり方について理解している。 家庭生活は地域との相互の関 	<ul style="list-style-type: none"> 家族関係をよりよくする方法及び高齢者など地域の人々と関わり、協働する方法について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 物資・サービスの選択・購入、自立した消費者としての消費行動について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 自立した消費者としての消費行動について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 自分や家族の消費生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、計画を立てて実践した結果を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 日常の1食分の調理における食品の選択や調理の仕方、調 	<ul style="list-style-type: none"> 家族や地域の人々と協働し、より良い生活の実現に向けて、家族・家庭や地域との関わりについて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 よりよい生活の実現に向けて、金銭の管理と購入、消費者の権利と責任について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 よりよい生活の実現に向けて、消費者の権利と責任について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、自分や家族の消費生活について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、家庭や地域などで実践しようとしている。 よりよい生活の実現に向けて、日常食の調理と地域の食文化について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り

	<p>わりで成り立っていることが分かり、地域の人々と協働する必要があることや地域の人々との関わり方について理解している。</p>	<p>理計画について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 幼児との関わり方について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 • 家族、幼児の生活又は地域生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、計画を立てて実践した結果を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 • 家族関係をよりよくする方法及び地域の人々と関わり、協働する方法について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 	<p>返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、幼児の生活と家族について、又は地域の生活について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 • 家族や地域の一員として、より良い生活の実現に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
評価項目	<ul style="list-style-type: none"> • 定期テスト • 提出物（課題） • 学習プリント • 授業・実習の様子 • ポートフォリオ 	<ul style="list-style-type: none"> • 定期テスト • 提出物（課題） • 学習プリント • 授業・実習の様子 • ポートフォリオ 	<ul style="list-style-type: none"> • 定期テスト • 提出物（課題） • 学習プリント • 授業・実習の様子 • ポートフォリオ

英語科

3年生の評価に関する観点・基準・項目

観 点	知 知識・技能	思 思考・判断・表現	態 主体的に学習に 取り組む態度
評 価 規 準	<ul style="list-style-type: none"> ・現在完了形や後置修飾、仮定法などを用いた文の形と意味を理解している。 ・現在完了形や後置修飾、仮定法などを用いた文の理解をもとに、社会的な話題について要点を捉える技能を身につけている。また、社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを簡単な語句や文を用いて話したり書いたりする技能を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・海外の文化や社会的な話題について、会話や説明を聞いて話の要点を捉えている。また、その内容についての賛否や自分の考えを述べるために、話の要点を捉えている。 ・相手からの質問に対して、適切に応答したり自ら質問し返したりするために、読み取ったことや感じたこと、考えたことを伝え合っている。 ・理解した内容を口頭で要約したり、自分の考えや気持ちを伝えるために、自分で作成したメモなどを活用して話している。 ・簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・英語学習における、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことを主体的に行っている。また、知識・技能習得のための学習を振り返りながら主体的に行っている。
評 価 項 目	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・休み明けテスト ・小テスト（文法・単語） 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・パフォーマンステスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト（文法・単語） ・パフォーマンステスト ・主体的に取り組む姿勢（ノート・ふりかえりなど）